

【育成を目指す資質・能力】

調べたことを基に、自分達でできる内容を考えて、考えたことを実施するために必要な準備をし、実行する力

単元名

宮内盛り上げ隊

【関連のあるSDGsの目標】



【本質的な問い】（何度も問い直され答えが更新され続ける「問い」）

◎地域を盛り上げるために自分達ができることは何だろう

【単元を貫く問い】（単元を通して考え深めていく「問い」）

●宮内の地域のよいところって何だろう

【単元の目標】 地域の人や家族に、宮内盛り上げ隊として考えた内容をグループごとに表現し、地域のよさや守っていきたいという思いを発信することができる。

【連携諸機関・人物】

・廿日市市環境保健協会

★学習活動のアピールポイント★



＜参加プロジェクト・桜＞



＜復活プロジェクト・宮内音頭＞



＜参加プロジェクト・川＞

「宮内をもっと好きになろう そして守っていこう」

① 自分達が住んでいる地域の特徴を出し合う

- ・川沿いに桜並木がある。 ・御手洗川がある。 ・公園が多いが遊具の少ない公園がある。
- ・家やアパートが多い。 ・道が狭いので避難するときに混む恐れがある。
- ・人が集まる集会所がある。 お年寄りが多い。 など

② 地域の特徴から3つのプロジェクトに分かれて自分達の思いを出し合う

★ 復活プロジェクト…（宮内音頭）

- ・先人達の知恵・工夫など音頭を通して知り、宮内音頭の素晴らしさを地域の方に伝え、復活させていきたい。

★ 参加プロジェクト…（桜・川・公園）

- ・宮内のほこり「桜」をこれからもずっと見ていたい。

☆ 守るプロジェクト…（防災）

- ・防災のことを学んで、いざという時に何を備えればよいか知ってもらい街の人を守りたい。

③ プロジェクトスタート「自分達のできることは何だろう」

☆ 復活プロジェクト

◎歴史や踊りに込められた思いを調べたり、インタビューしたりしたことを紹介する。

◎踊りを練習し、家族や地域の人と一緒に踊る。

☆ 参加プロジェクト

◎「桜」種類や歴史など桜について調べ、スライドを使って紹介する。

◎「桜」提灯を作って桜並木に飾ってもらう。

◎「川」社会見学新聞を利用しながら、今と昔の違いについてスライドで紹介する。

◎「川」３年生に御手洗川について調べたことを伝える。

◎「公園」全校児童にアンケートをとり、人気のある公園や遊具についてパソコンを使ってグラフにまとめる。アンケート結果からおすすめの公園を紹介し、遊びに訪れたいという思いをもってもらう。

◎「公園」危険なところや要望などをまとめて発信する。

→発信する方法を調べる。（学校外との連携 宮内市民センターなど）

☆ 守るプロジェクト

◎社会科「地震からくらしを守る」の学習を生かし、対策や準備するものなどをスライドにまとめて全クラスに発信する。

◎発信の際は、家族や地域の人にも伝わるように呼び掛け、新聞やポスターを制作する。

→安心・安全な宮内をめざす。

児童生徒の成長した姿（○）	児童生徒による振り返り（◇）
○興味のあるプロジェクトに参加しているので、意欲的にに関わりながら活動するようになった。 ○新たな課題に対して、他のプロジェクトチームからのアドバイスを参考にしながら解決しようとしていた。（コミュニケーション能力） ○子ども達同士で役割分担を行うことや情報交換が活発になるなどコミュニケーション面で成長がみられた。 ○ボランティアの人達や学校に関わる人達に感謝するようになった。	◇今まで知らなかったことを学ぶことで、もっと宮内のことを知りたくなった。 ◇先人たちの思いを感じるだけではなく、自分達が守っていきたいと思った。 ◇宮内音頭は小さいころ一度だけ踊ったことがあったが、改めて踊りを伝えていきたいと思った。 ◇私の家は防災に関する意識が低いので、再確認したいと思った。 ◇どうすれば伝わりやすくなるか悩んだけど、みんなで解決することができて嬉しかった。